

● 特徴

- ☆ : ACサーボモータとボールネジにより精密な制御が可能
- ☆ : 荷重制御・ストローク制御・ひずみ制御可能
- ☆ : データは自動的にCSVファイルに保存
- ☆ : 板状の試験片内面に引張・圧縮の応力を与える事が可能
- ☆ : スプリングバック予測が単軸引張方法より数段アップ
- ☆ : ひずみゲージ又は伸び計でのひずみ計測が可能
- ☆ : 優れた操作性
- ☆ : CO₂削減に貢献

● 標準仕様

●型式	KBAT-100-SMHP	
●最大引張/圧縮容量	100kN	
●仕様		
ストローク	100mm P-P	
寸法 (W×D×H)	本体	2560mm×2560mm×870mm
	制御装置	740mm×1120mm×1500mm
重量	本体	3000kg
	制御装置	100kg
ひずみ測定方式	ひずみゲージ及び伸び計	
負荷方式	電気サーボモータ方式	

●対応試験片形状
ダンベル試験片
JIS 5号片(特殊形状)
板厚 : 0.8~2(標準)

注意事項
試験片と試験片挟み治具の関係により試験片形状を予めお打ち合わせの上、決定して下さい。
試験片は弊社担当者にご相談下さい

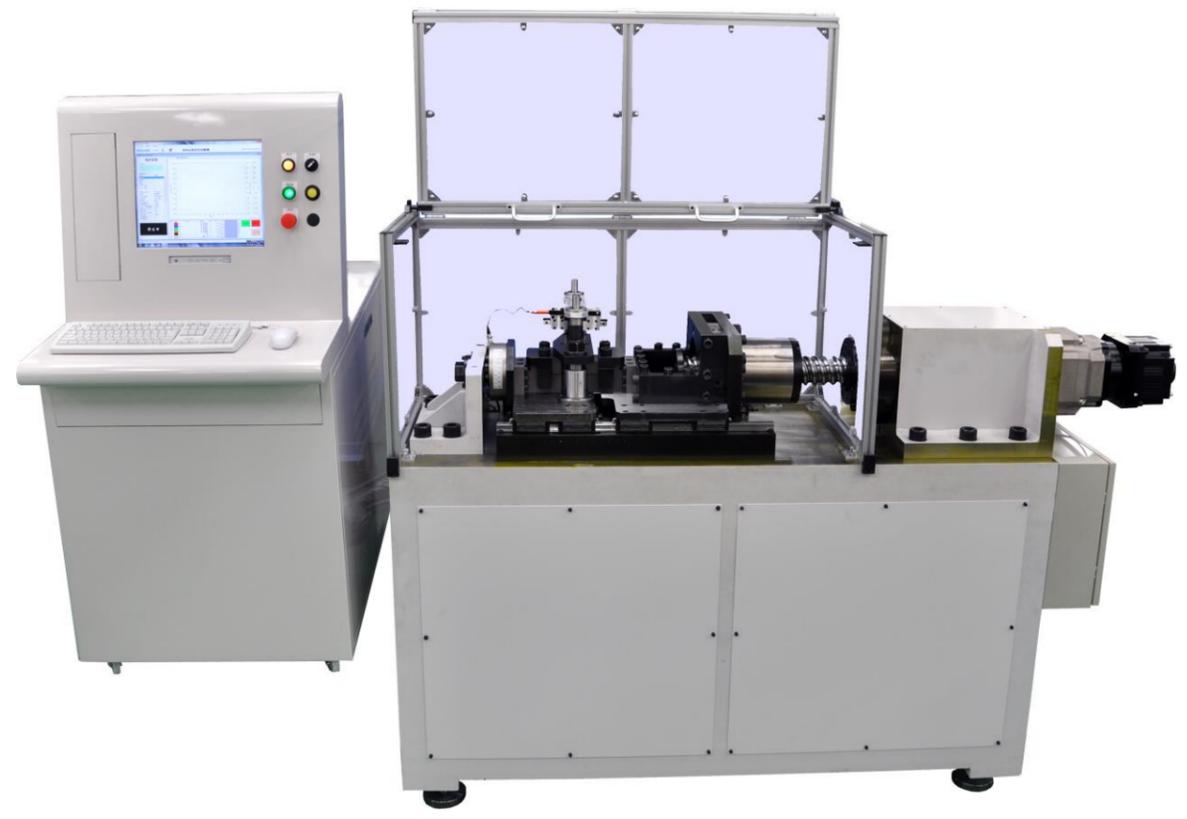
※1. 本カタログに記載された内容・仕様は、製品改良のため予告なく変更されることがあります。
※2. 各種お問い合わせ、詳細仕様は下記までお願いいたします。

製造販売元
国際計測器株式会社
本社/工場 〒206-0025 東京都多摩市永山6-21-1
TEL/ (042)371-4211 / FAX: (042)371-4219
ホームページ <http://www.kokusaikk.co.jp/>
お問合せメール toiawase@kokusaikk.com

— 販売代理店 —
エム・イー株式会社
本社/首都圏営業所
〒196-0034 東京都昭島市玉川町1-2-7
TEL:042-541-9111 FAX:042-541-9110
埼玉営業所
〒350-0229 埼玉県坂戸市薬師町9-2
TEL:049-299-7788 FAX:049-283-6655

面内反転負荷試験機

国立大学法人 東京農工大学産学協同研究開発製品



● 特徴

- ☆ **高性能** : 高応答、高分解能、高精度
- ☆ **低騒音** : 実験室内を静粛に保ちます
- ☆ **低コスト** : 導入、維持コストの低減
- ☆ **エコロジー** : 電気使用量、CO₂排出量、放熱量の低減

※ 本製品についての責任は製造販売元にあり、大学には一切の責任はございません

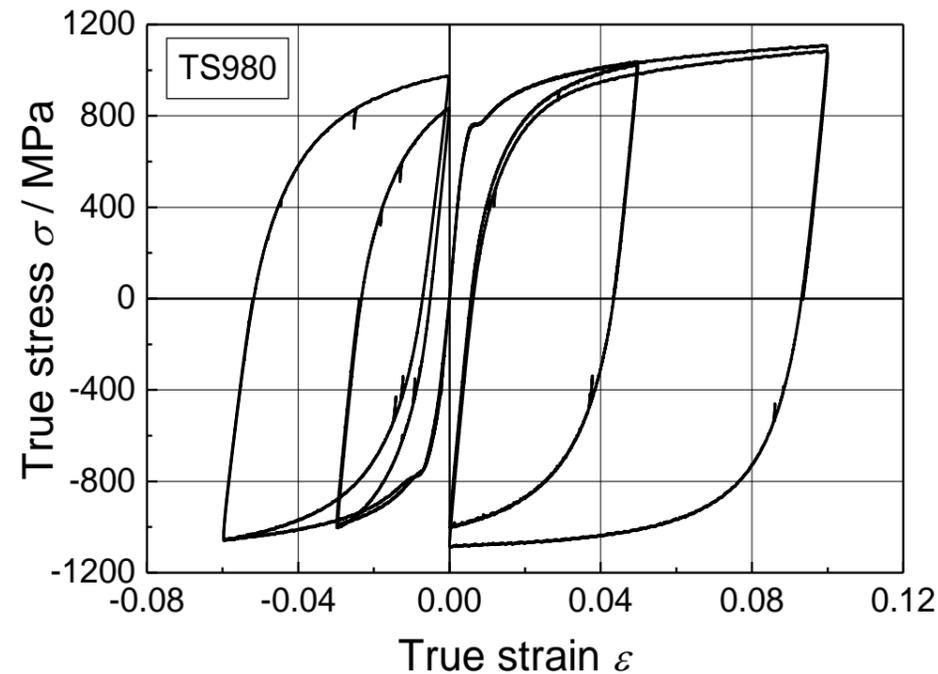
国際計測器 株式会社
KOKUSAI CO., LTD.

面内反転負荷試験機はバウシング効果によるスプリングバックの解析に最適です。

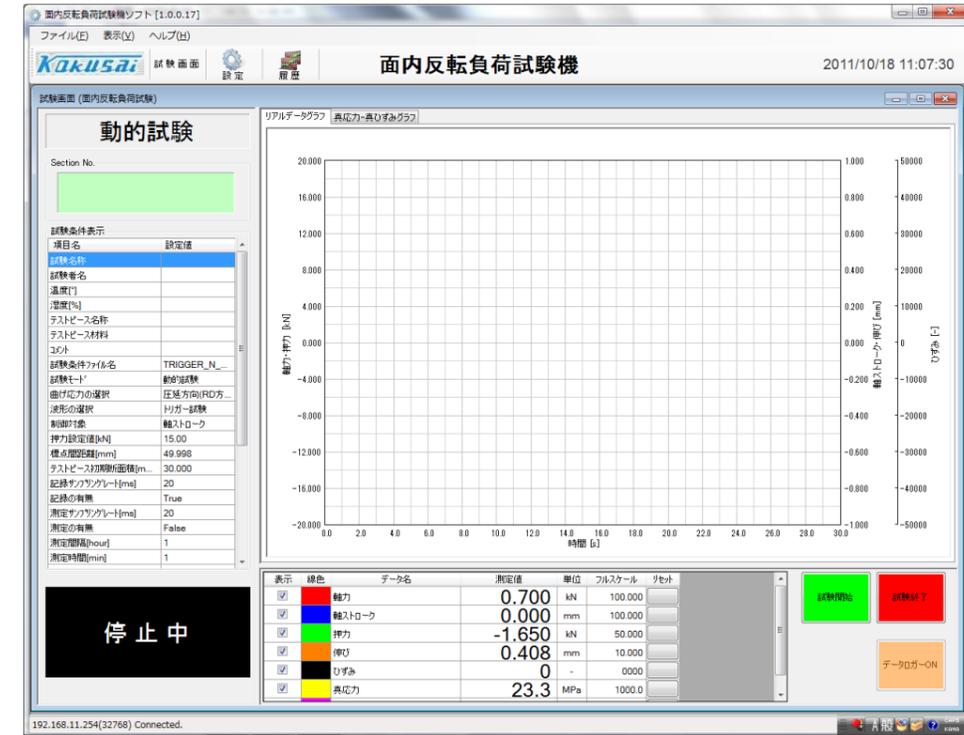
- : 第1象限から第4象限までの全てのデータ取得可能
- : プレス成形には必須アイテム
- : 導入コストが安価
- : RD、TDによるモーメント特性の相違データ取得可能
- : 5msのサンプリングタイムにて詳細なデータ取得可能

高精度な材料モデルが作成可能

応力-ひずみ曲線例



制御ソフト



リアルデータ例 (ストローク制御の場合)

